



混ぜればただのごみでも、分ければ立派な資源です

これからも皆さんと一緒に、ごみのないまちを目指していきます。



『力を合わせて』

『生活環境課』編

市役所 × NPO 法人赤とんぼ

～自然と共生する美しい安心安全のまちづくりを目指して～

生活環境課とNPO法人赤とんぼは、家庭ごみの収集業務を行っています。

「NPO法人赤とんぼ」は、現在職員が37人で、法人名はその昔、ごみ収集車から童謡「赤とんぼ」のメロディを流していたことが由来です。

日常生活を送る中で、必ず排出されるごみですが、皆さんの循環型社会へのご理解とご協力のおかげで、家庭ごみ排出量が平成12年度をピークに年々減少し、ごみリサイクル率は全国でもトップクラスとなりました。

また、収集するごみ袋に他のごみが混ざっていた際に「お願いシール」を貼り付ける割合もごみ全体の0.7パーセントに留まっています。

私たちは、皆さんがルールを守って出されたごみを滞りなく収集することを使命に、各集積場をまわらせていただいております。まちで見かけた時は、気軽に声をかけてください。

生活環境課の主な業務

環境衛生思想の普及、家庭ごみ収集・処理、浄化槽設置補助、市営墓地管理など

ALTの『英語コラム』

自己紹介

ロセンド先生より

Introduction - from Rosendo -

My name is Rosendo S. Jimenez or ODY for short. I'm from the Philippines. I've been in Miyazaki since 2011. Kobayashi City as my second home and I'm happy to be back (His wife is from Kobayashi City). As an ALT, I'd like to help all students learn & be good in English. I'm looking forward to meeting & helping you all.



私の名前は、ロセンド・ヒメネスです。またはオディと言います。フィリピン出身です。宮崎県には2011年から住んでいます。小林市は私にとって第2の故郷であり、またここに帰ってくることができて嬉しいです（彼の奥さんは小林出身です）。ALTとしては、生徒の英語学習や英語力を伸ばしていくのをお手伝いさせていただきたいです。皆さんにお会いできるのを、そして皆さんのお手伝いができるのを楽しみにしています。

国際交流員の『メロンばなし』

風邪を引きました。

最近、風邪を引いてしまい、初めて日本の病院に行きました。風邪で病院に行くのが私にとってとても意外でした。

フランス人は、風邪を引いたとき、病院に行かないでまず自分の主治医のところに行きます。

その主治医の判断によって、処方箋をもらったり専門医や総合病院の医者を紹介してもらいます。

それに、日本のように初めての診察で専門医に診てもらうことは簡単には出来ません。特に田舎では、医者数が減っていますので、専門医と会えるまでは6ヶ月ほどかかる時もあります。ただし、緊急時であれば総合病院の救急受付を利用することが出来ます。

